

おもしろ環境まつり2026出展募集・ブース要項

はじめにお読みください

おもしろ環境まつりは主に「小学生」のこどもを対象としたイベントです。参加者が“体験”を通じて今ある技術、知恵、工夫を楽しみながら学んでもらう機会として企画しております。

平成29年より始まったこのイベントも皆様とともに今年で10回目の開催となりました。情報発信方法の多様化や、県民の方々の環境に対する意識向上などによりこのような形式での開催は、今年度をもって最後となります。フィナーレに向けて盛り上げていきましょう。

① 日時・場所

日時:2026年11月14日(土)11:00~16:00
場所:海南nobinos【ホール】(海南市日方1525-6)
保健福祉センター多目的ホール(海南市日方1519番地10)

② 応募方法

別紙「応募用紙」に必要事項をご記入の上、

9月11日(金)17:00までに末尾の提出先にご提出をお願いします。

※用紙2、3の出展内容につきましては、具体的な内容が固まっていない場合でもご提出可能です。後日、株式会社和歌山放送よりご連絡いたしますので、可能な範囲でご記入ください。

その場合は、応募用紙に未記入の箇所がある旨を株式会社和歌山放送にお知らせください。

なお、イベントの円滑な運営と安全性を確保するため、下記事項に関する出展はご遠慮ください

- ・周囲の迷惑となるものや危険を伴うもの
- ・宗教活動、政治活動、その他特定の思想・信条の流布が目的と認められる行為
- ・暴力団およびその構成員など反社会勢力と関係のある(あった)方の出展
- ・その他、おもしろ環境まつり実行委員会がイベントの趣旨にそぐわないと判断したもの

1. イベント運営にあたっての考え方

イベントでは、「環境」をキーワードに会場全体で以下の運営を目指します。

① 3つのゼロを目指します

3つのゼロとは、本イベントの実施に際して「廃棄物を極力ゼロに」、「3R=リデュース・リユース・リサイクルの工夫」、「エネルギー使用を可能な限り少なくする」ことを目指しています。出展にあたり電気使用を少なくする、ごみを出さない企画をご検討ください。

② こどもの目線に合わせた会場づくりを目指します

ブース間の仕切りは、高さは床から80cmを目安とし、こどもが会場を見渡せるよう配慮した空間作りを考えています。案内表示や看板についてもさまざまなアイテムを使ってユニークな空間(たとえば使わなくなった建具や廃材、紙素材の利用など、アイデアと工夫で趣のある会場)をつくります。

③ こどもや保護者に和歌山県の企業の環境技術を紹介します

和歌山県内の企業が持っている素晴らしい環境に関する技術をこどもやその保護者に向けて紹介し、こどもたちが将来、和歌山県の企業に就職し働きたい、と思えるような機会を提供するよう努めます。

2. ブース設営・運営について

【全体について】

- ① 安全面のご配慮をお願いします。
- ② 雨天時も開催いたします。
- ③ 荒天の場合、当日朝6時の時点で警報が発令されている場合は待機、8時の時点で(継続／新規)発令されている場合は開催を中止いたします。その場合は「おもしろ環境まつりホームページ」(<https://omokan.net/>)に掲載するとともに株式会社和歌山放送から順次ご連絡いたします。

【出展内容について】

※末尾の数字は、応募用紙の記入欄と合わせています。

- ④ 出展内容に沿って6つのジャンル分けをします。実行委員会でブース配置を検討する際や、当日の会場案内を分かりやすくするために使用します。【応募用紙2-1】
- ⑤ 実行委員会で、出展タイトル、団体名を記載した看板を用意します。見える所に掲示してください。【応募用紙2-2】
- ⑥ 当日配布するリーフレット(会場案内)に、団体名・出展タイトル・実施内容を掲載します。以下の項目について用紙にご記入ください。
 - 出展タイトル【応募用紙2-3】
 - 実施内容【応募用紙2-4】
 - ◇ 来場者に向けた紹介文。小学生が読めるよう工夫してください(50字程度)
 - 出展の趣旨(狙い)【応募用紙2-5】
 - 体験にかかる時間、1回に収容可能な人数【応募用紙2-6、2-7】
 - ◇ 想定の時間、人数で結構です。
- ⑦ 材料費等の経費は参加者からの徴収が可能です。徴収の際は株式会社和歌山放送へ内容と金額をお知らせください。【応募用紙2-8】
- ⑧ 体験できる内容が、どの年齢層を対象にしているか記入してください。【応募用紙2-9】
- ⑨ プログラムの体験方法について
 - 随時体験可の場合⇒会場で定員の明記、待ち時間の案内などをお願いします。
 - 時間制の場合⇒会場でプログラム開始時刻／所要時間の案内をお願いします。
 - ※ 予約(整理券の配布等)は行わない方法をご検討ください。
 - ※ 訪れる人がスムーズに体験できる工夫をお願いします。

【ブースで必要な備品等について】

- ⑩ ブースの基本幅は2.5m、5mの2種類です。奥行は2.5mとします。もしそれ以上の幅を希望される場合は、括弧内にご記入ください。出展の内容や必要の規模に合わせて、隣接する出展者さまとの調整をお願いする場合があります。あらかじめご了承ください。【応募用紙3-1】
- ⑪ 什器類の貸し出し可能数は、出展者ごとに机(長机45×180cmを予定)2本、椅子6脚を上限とします。必要数をご記入ください。もしも追加が必要な場合は株式会社和歌山放送までご相談ください。

またご持参が可能な場合は内容や数量などをご記入ください。なお、後日調整のご相談をさせていただく場合がございます点、あらかじめご了承ください。【応募用紙3-2】
- ⑫ 電源が必要な場合は、使用機器名と電気容量をご記入ください。ブース近くまでは株式会社和歌山放送で配線しますが、ブース内で使用する延長コードは各自ご用意ください。【応募用紙3-3、4】

- ⑬ 資源の使用量削減にご協力ください。イベントの趣旨から、プラスチック製の使い捨て容器の使用や包装、袋の配布を控え、紙製の容器や袋の使用をお願いしています(使い捨てプラスチックゼロのイベント運営を目指しています)。容器等の準備についてご不明な点は株式会社和歌山放送までご相談ください。
- ⑭ 物品・食品の販売や火気の使用は禁止いたします。
- ⑮ その他、気になることなどご自由にご記入ください【応募用紙3-5】

3. 搬入・搬出について

- ① 会場は、イベント開催時間帯のみ占有許可を得ています。搬入搬出は、こちらで指定する出入口から速やかに行ってください。(台車が必要な方は株式会社和歌山放送で貸し出しいたします。事前にお知らせください。)それ以外の場所は、一般の道路となりますので、道路交通法に従ってください。
- ② 会場専用の駐車場はありますが、使用はお控えください。来場者用といたします。)出展者用の駐車場を準備する予定ですので、そちらをお使いください。(後日ご案内いたします。)もし確保できなかった場合は、近隣のコインパーキングをご利用ください。なお、駐車場代に充てただけの補助(現金)につきましては、各団体一律1,000円をお渡しします。当日受付でお受け取りください。

【ご注意・重要】周辺の迷惑となる駐車について
迷惑駐車は行わないようお願いいたします。参加される関係者全員への周知をお願いします。

《搬入／搬出等のスケジュール》

11月13日(金) 物品搬入 13:00～21:00(nobinosのみ)

11月14日(土) 物品搬入 9:00～10:50(両方)

物品搬出 16:00～17:00 ※イベント開催時間中の搬出は控えてください

会場撤去 17:30～19:00(電源、大型展示など)

- ③ 荷物の管理については、万が一荷物の紛失・損害・盗難があっても主催者は責任を負いかねます、各自での管理をお願いいたします。
- ④ ごみは各自で持ち帰っていただきますようお願いいたします。
- ⑤ 昼食の手配はいたしませんので、各自でご用意いただきますようお願いいたします。

応募用紙提出先 ※お問い合わせはこちら

株式会社和歌山放送

Google フォーム : <https://forms.gle/uDfVWz6KZhuDu97QA>

(右の二次元コードからも応募できます。)

MAIL: r8omokan@wbs.co.jp



事務局

和歌山県環境生活部環境政策局脱炭素政策課 前橋

TEL : 073-441-2670

FAX : 073-433-3590

MAIL: e0320001@pref.wakayama.lg.jp